



NEW: multifunction

The new, large dietary range



A green rectangular box containing information about the diet. At the top left, there is a circular icon with two white dog silhouettes (one small, one large) and the text 'ENERGIEREDUZIERT' at the top and 'LOW CALORIE' at the bottom. To the right of this is a white plus sign, followed by another circular icon with a white wheat stalk and a diagonal slash through it, with the text 'GETREIDEFREI' at the top and 'GRAIN FREE' at the bottom. Below these icons, the word 'ADIPOSITAS' is written in large, bold, white capital letters. At the very bottom, the Japanese text '肥満ケア' (obesity care) is written in white.



個々の臓器の病気は獣医によって診断され、獣医はその後、適応する処置を開始します。

薬での治療に加え、多くの病気の治療には適切な食事療法が不可欠です。早期治療がなされるようにはなりましたが今日ではイヌの寿命は長くなっていますので、病気のイヌの数は増えています。また同じイヌが**複数の病気を同時に患うケースがここ数年増えてきました。**

このような場合、両方の病気に同時に対処できる食事を与える必要があります。

NEW:multifunction

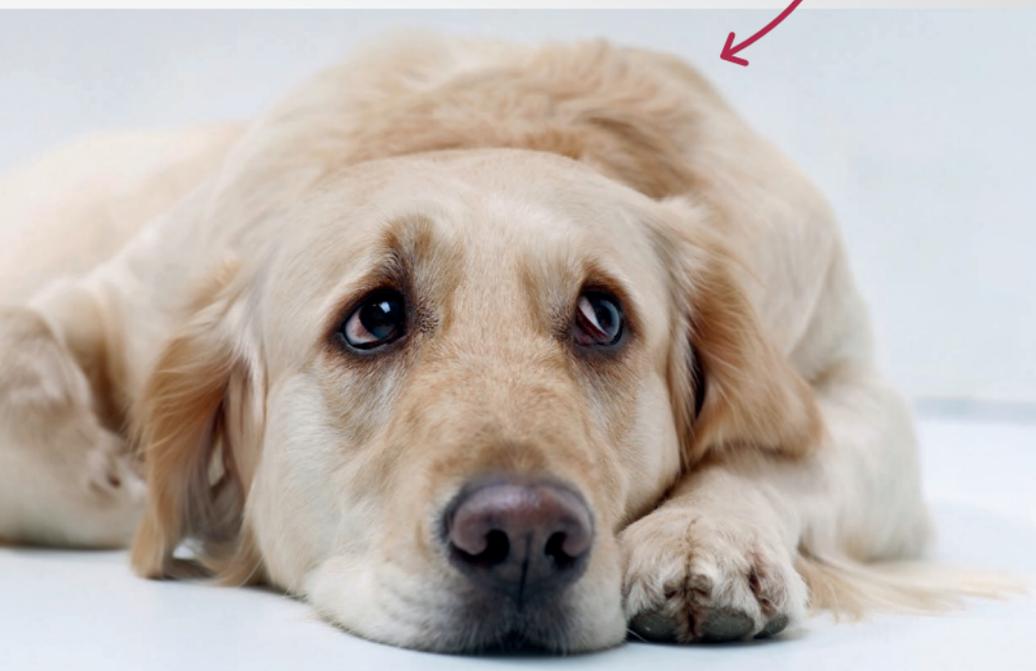
INTEGRA®PROTECT Multifunctionはこのようなケースをターゲットにしています。このシリーズは**同時に2つの病気に対処することが出来るイヌのための食事を提供**しています。このシリーズのフードは両方の病気に同時に対処できるように、特定の栄養要素を考慮し、これまでの療法食のレシピを改善して作られています。

高い受容性はこのシリーズでも失われていません。多くの病気は残念なことに食欲不振と同時に起こります。

INTEGRA®PROTECT Multifunctionはおいしい食事のままです。病気に苦しんでいる間、イヌの生活の質は維持できれば良いというのではなく、むしろ改善させてあげべきです。イヌの好みは複雑ですので、**INTEGRA®PROTECT Multifunction**は食の選択肢を増やすため**ウェットフードとドライフード**を提供しています。個々のイヌのニーズと好みを考慮し、バラエティ豊かな商品を新しく開発しました。

Two Problems ...

2つの問題を...



One Solution!

1つで解決!



INTEGRA® PROTECT Adipositas(肥満ケア)は肥満のイヌ用に特別に開発された療法食です。エネルギー供給を減少させることにより、増えすぎた体重を減少させます。このフードは同時にグレインフリーですので、穀物不耐性のイヌにも適しています。

What means obesity?

肥満はイヌの最も一般的な栄養関連疾患です。この慢性疾患は身体機能に重大な変化をもたらし、平均余命を短くします。肋骨、脊椎、および尾の周りの脂肪組織の過剰な形成は目に見える兆候です。通常体重の15~20%を超えた場合は緊急な対処が必要です。太りすぎのイヌの生活の質と生存期間はかなり低下します。

肥満と関連する病気：



What causes obesity?

肥満の原因は、必要以上のエネルギー供給です。エネルギー摂取量とエネルギー消費量に不均衡があるのが原因です。摂取された過剰なエネルギーは脂肪の形で体内に蓄積されます。

エネルギーの供給過多が発生する背景には多くの原因が考えられます：

- イヌを留守番させる際、落ち着かせるために食べ物(おやつ)を与え過ぎている
- 活動的に遊ぶ代わりに食べ物を与えている
- おねだりに対して食べ物のご褒美を与え過ぎている
- フード製造者の推奨給餌量は、そのフードのみ与えることを前提に記載されている。(にもかかわらず他の食べ物も与えてしまっている。)
- おやつの中のカロリーを考慮していない
- 良く食べることが健康の印であると思われる(食べるだけ無制限に与えてしまう)
- 去勢

去勢は肥満の傾向を増加させる可能性があります。満腹感を感じる感覚がこの手術後に減少します。不幸なことにエネルギー需要が同時に減少します。食事の量が変わらない場合、イヌは30%以上体重が増加します。この変化は手術直後に起こります。イヌが麻酔から回復したら手術後の最初の1週間でさえも食事の量を3/4に減らさなければなりません。

Is my dog obese?

ボディコンディションスコア(BCS)チェック！

ボディコンディションスコア(BCS)のチェックはイヌが肥満であるかどうかを確認する簡単な方法の一つです。肋骨、脊椎および骨盤等の骨の視認性および触診性を上方および側面からチェックします。

• 痩せすぎ(理想体重の80%以下)

- 肋骨、脊椎および骨盤が容易に見える(短毛犬種の場合)
- 体脂肪なし
- 明らかな筋肉量の減少



• 痩せぎみ(理想体重の80-90%)

- 肋骨、脊椎および骨盤が見える
- 明らかなウエスト
- 輪郭で脂肪の触診ができない

• 理想体型

- 肋骨、脊椎は目に見えないが触診しやすい
- 明らかなウエスト
- 肋骨と腹部に少し脂肪がある



• 太り気味(理想体重より10-20%上回る)

- 肋骨と脊椎は容易に触診できない(脂肪のため)
- ウエストなし
- 背骨と尾に明らかな脂肪がある

• 肥満(理想体重20%以上)

- 胸部、脊椎および尾に大量の脂肪がある
- ウエストなし
- 腹部が大きく膨らんでいる



Nutrition with obesity?

太りすぎのイヌにとって、良い食生活は生活の質を維持するために重要ですが、**目指すのは同時にエネルギー供給量を目標値まで削減すること**です。食事を強制的に与えないことは倫理的に許容されるものではないため、エネルギー密度の低い食事を与える食事療法を行うこととなります。体脂肪の急激な変化は代謝、特に肝臓に大きなストレスを与えることとなりますので、ゆっくりとしたペースで体重の減少を目指します。

INTEGRA® PROTECT Adipositas(肥満ケア)はエネルギー含有量を大幅に抑えています。脂肪含有量を減らした高品質のタンパク質は、目標とする体重減少に効果を発揮します。イヌの栄養所要量を完全にカバーすることができ、かつ心地よい満腹感も与えることができます。

オーナーは、日常の「遊び」によって愛犬の体重を減らす手助けをし、達成させる義務があります。責任あるオーナーは治療の成功をサポートするために、間食やおやつを避けるよう常に心がけなければなりません。食事として与える分の毎日のドライフードの一部を取り分けておき、おやつ代わりに時折与えても良いでしょう。

Wet food . 150g dishes



鶏

肉類（鶏、牛）、野菜（ポテト）、野菜副産物、ミネラル

牛

肉類（牛、鶏）、野菜（ポテト）、野菜副産物、ミネラル

分析値:

OM=素材そのままの状態
DM=素材を乾燥させた状態

		per 100 g OM	per 100 g DM
タンパク質	%	9	52,9
脂肪	%	3,5	20,6
粗繊維	%	0,7	4,1
粗灰分	%	1,5	8,8
窒素除外抽出物	%	2,3	13,5
水分	%	83	488,2
乾物	%	17	100,0
代謝可能エネルギー	MJ	0,31	1,8
代謝可能エネルギー	kcal	73	429
カルシウム	%	0,22	1,29
リン	%	0,19	1,12
マグネシウム	mg	20	118
ナトリウム	%	0,20	1,18
カリウム	%	0,20	1,18
塩化物	%	0,20	1,18
硫黄	%	0,10	0,59
銅	mg	0,20	1,18
マンガン	mg	0,28	1,65
亜鉛	mg	4,0	23,5
ビタミンA	IU	2500	14706
ビタミンD3	IU	15	88,2
ビタミンE	mg	1,5	8,8
リノール酸	g	0,6	3,5
カルシウム:リン比率		1,16:1	
尿pH		6,73	

推奨使用期間: 目標体重を達成するまで

推奨給餌量:

目標体重	1日あたり	維持体重	1日あたり
3 kg	230 g	3 kg	335 g
4 kg	300 g	4 kg	420 g
6 kg	400 g	6 kg	565 g
7 kg	450 g	7 kg	635 g
11kg	600 g	11kg	890 g

Dry food . bags

Available in 700g



肥満ケア（低カロリー）ドライフード

ドライポテト、鳥肉粉、ビートパルプ、鳥肉粉（低灰分）、
ポテトタンパク、セルロース、サーモンオイル、鳥レバー、
塩化ナトリウム、フラクトオリゴ糖、軟骨加水分解物

分析値:

OM=素材そのままの状態
DM=素材を乾燥させた状態

		per 100 g OM	per 100 g DM
タンパク質	%	30,6	33,3
脂肪	%	7,4	8,0
粗繊維	%	5,5	6,0
粗灰分	%	5,8	6,3
窒素除外抽出物	%	42,7	46,4
水分	%	8	
乾物	%	92	
代謝可能エネルギー	MJ	1,37	1,5
代謝可能エネルギー	kcal	327	362
カルシウム	%	1,15	1,25
リン	%	0,85	0,92
マグネシウム	mg	85	92
ナトリウム	%	0,40	0,43
カリウム	%	0,70	0,76
塩化物	%	0,40	0,43
硫黄	%	0,35	0,38
銅	mg	1,10	1,20
マンガン	mg	1,20	1,30
亜鉛	mg	9,0	9,78
ビタミンA	IU	1500	1630
ビタミンD3	IU	150	163,0
ビタミンE	mg	18	19,6
リノール酸	g		0,0
カルシウム:リン比率			
尿pH		6,7	

推奨使用期間: 目標体重を達成するまで

推奨給餌量:

目標体重	1日あたり	維持体重	1日あたり
2 kg	40 g	2 kg	55 g
5 kg	75 g	5 kg	110 g
10 kg	120 g	10 kg	190 g
15 kg	180 g	15 kg	255 g
20 kg	220 g	20 kg	315 g
25 kg	260 g	25 kg	375 g
30 kg	300 g	30 kg	430 g
40 kg	375 g	40 kg	530 g
50 kg	440 g	50 kg	630 g
60 kg	500 g	60 kg	720 g